



# 危機管理体制を問う!!

無所属の会 市民の力 ●あわづ 寛三 議員

**自然災害**

**問** 8月7日の台風5号の対応について

**答** 午前中に大雨暴風警報が発令され、警戒体制をとり15時に災害警戒本部体制に移行。市内8か所に地区連絡所を開設し避難準備・高齢者等避難開始を発令し自主避難者の受入準備を図りました。

**問** 災害警戒本部会議が3回あったようだが

本部から地区連絡所への報告よりも、市長のフェイスブック投稿の方が早いのはおかしくないか。連絡所詰めの職員のやる気を削ぐとは思わないか。

**答** 言われている意味がわかりません。

**弾道ミサイル**

**問** 北朝鮮による弾道ミサイルの脅威があるが本市の準備は。

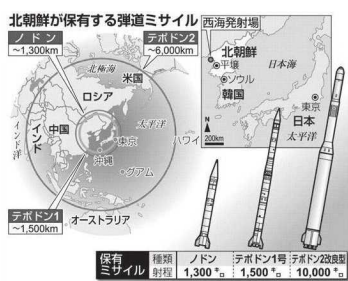
**答** 国や県と密接に連携し、情報発信や避難行動など安全確保の対

策をとります。

**問** 弾道ミサイル発射が懸念されています。地域や学校に対し啓発する意味で、また秋は運動会など行事も多い

ため学校において「弾道ミサイル対応訓練」が必要と考えます。予定はありませんか。

**答** 現在予定はありません。通常の避難訓練に準じたもので対応したいと思います。なお、弾道ミサイル発射事案に対しては、住民の細部対応行動について市のホームページ掲載で啓発を図っています。



## 公立甲賀病院組合議会

矢野進次

第2回定例議会が9月26日に開催され、平成28年度一般会計歳入歳出決算、および事業会計予算の認定についての2議案の審議があり、いずれも認定可決されました。病院にはさまざまなクレーム等があるとされ、その件数と内容、対応についての質疑がありました。

地方独立行政法人化については、平成31年

4月の法人化を目指して協議が進められています。地方独立行政法人は、病院事業などを効率的効果的に行うために、甲賀市と湖南市の2市で設立する独立した法人です。法人化により、経営の自由度が高まり①迅速な意思決定と患者ニーズの柔軟な対応②医療環境の変化に対応した人員の確保、迅速な設備投資③より効果的で透明性

15万円)で、前年度から1億3194万円の増。

の高い病院経営などが可能になります。職員は非公務員となりますが、処遇に大きな変化はありません。議会には予算議決はなく事業報告のみとなり3年5年のサイクルで中期目標、中期計画を審議の議決を行い評価委員会の評価が管理者から報告されます。



## 甲賀広域行政組合議会

うかいやち子

一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額37億1394万円、歳出総額36億5538万円、歳入歳出差引額5856万円の増。

前年度から3億6382万円、10・86%の増。収入の76・82%を占める構成市の負担金は、28億5304万円

(甲賀市18億7488万円、湖南市9億78

使用料および手数料は、4億3473万円で、事業系ごみ処分手数料金の改定などにより、ごみ処分手数料2625万円の増となつたことによるものです。

52%を占める消防費は、20億2927万円の支出となり、前年度より3億7053万円の増。これは、平成28年度から平成29年度の2か年の事業として、高機能消防指令システム整備工事及び施工監理に着手したことによる増が主な要因です。

全員賛成で認定

前年度より3億6328万円、11・03%の増。歳出全体の55・